

2024年度第3四半期 決算補足資料

2025年2月6日



2024年度 第3四半期決算のポイント

(単位：百万円)

| | 2023年度 | 2024年度 | | | 対前年同期比 | 2024年度通期 10/29 修正計画 | |
|-------|---------|--------|--------|--------|----------------|---------------------------|----------------|
| | 3Q累計 | | | | | | 3Q累計 |
| | | 1Q | 2Q | 3Q | | | |
| 売上高 | 118,812 | 38,403 | 39,792 | 41,392 | 119,587 | +775 | 160,200 |
| 営業利益 | 1,642 | 101 | △354 | 1,174 | 921 | △721 | 3,050 |
| 経常利益 | 1,813 | 693 | △1,229 | 1,640 | 1,104 | △709 | 2,860 |
| 当期純利益 | 1,255 | 488 | △3,184 | 1,008 | △1,688 | △2,943 | 100 |

《全体感》

- 売上：円安影響等で売上高は増加するものの、受注量は一部主要顧客の販売不振等により前年同期比減(△4.2%)
- 営業利益：人員の適正化による固定費の圧縮や価格是正活動の効果に加え、インド工場等の生産性改善効果もあり、上期までの状況から大きく改善したことで黒字転換
- 当期純利益：営業利益の回復や為替差益の計上等により、赤字幅を大きく圧縮

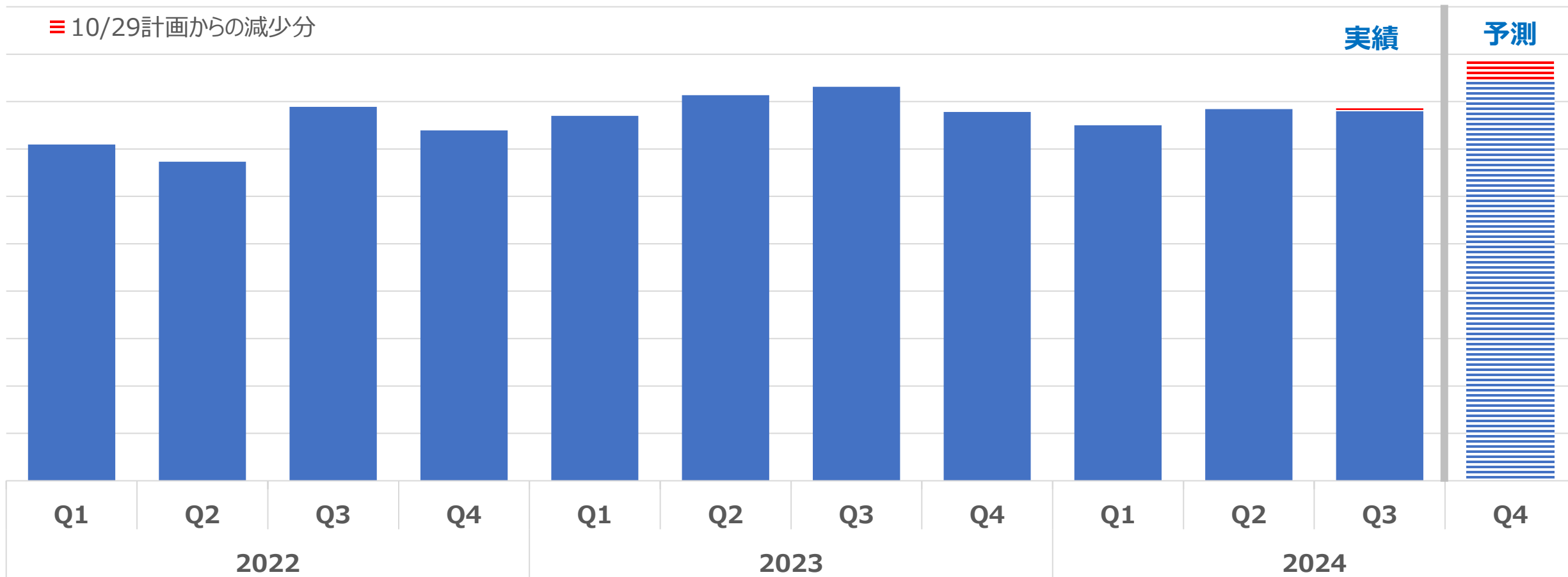
売上重量推移

一部主要顧客の販売不振等の影響は引き続き受けるものの、上期からは回復傾向
新規品の立ち上げ及び増産対応により、4Q以降は大きく増加する見込み

≡ 10/29計画からの減少分

実績

予測



ダイカスト事業

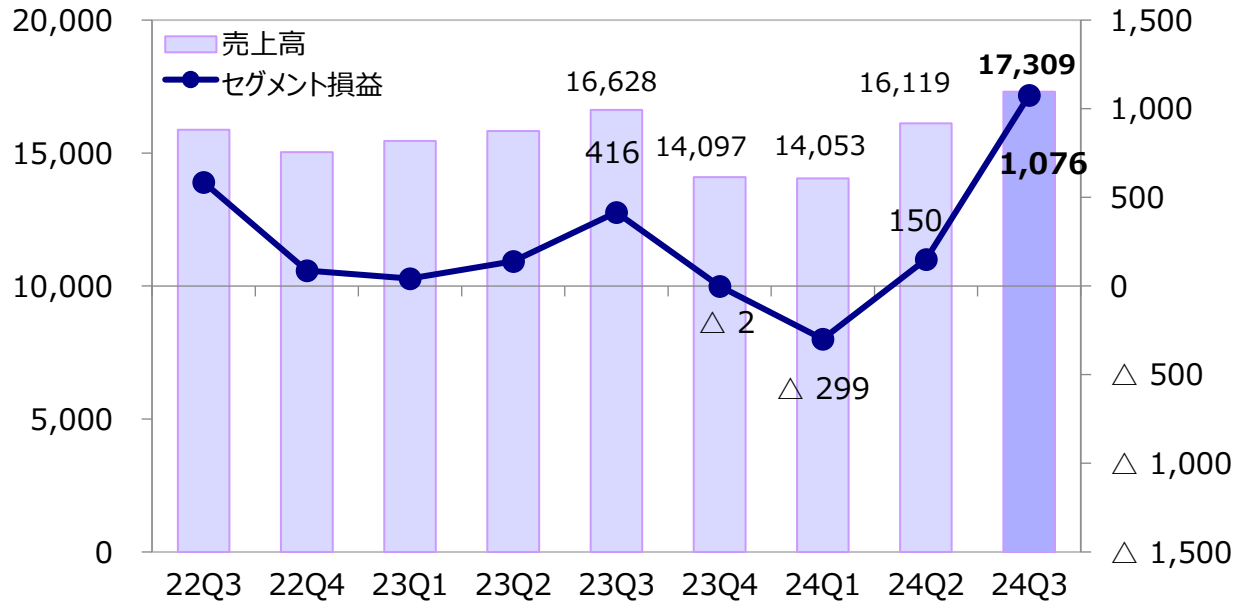
(単位：百万円)

| | | 2023年度 | 2024年度 | | | 対前年同期比 | 2024年度通期 10/29 修正計画 | |
|-----|-------------|--------|--------|--------|--------|---------------|---------------------------|---------------|
| | | 3Q累計 | | | | | | 3Q累計 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | | | |
| 日本 | 売上高 | 47,910 | 14,053 | 16,119 | 17,309 | 47,481 | △429 | 62,720 |
| | セグメント 損益 | 598 | △299 | 150 | 1,076 | 927 | 329 | 1,410 |
| 北米 | 売上高 | 35,447 | 13,053 | 12,336 | 12,384 | 37,773 | 2,326 | 50,080 |
| | セグメント 損益 | 948 | 298 | △717 | △706 | △1,125 | △2,073 | 200 |
| アジア | 売上高 | 24,912 | 8,710 | 8,511 | 8,097 | 25,318 | 406 | 35,630 |
| | セグメント 損益 | △850 | 252 | 4 | 277 | 533 | 1,383 | 1,020 |

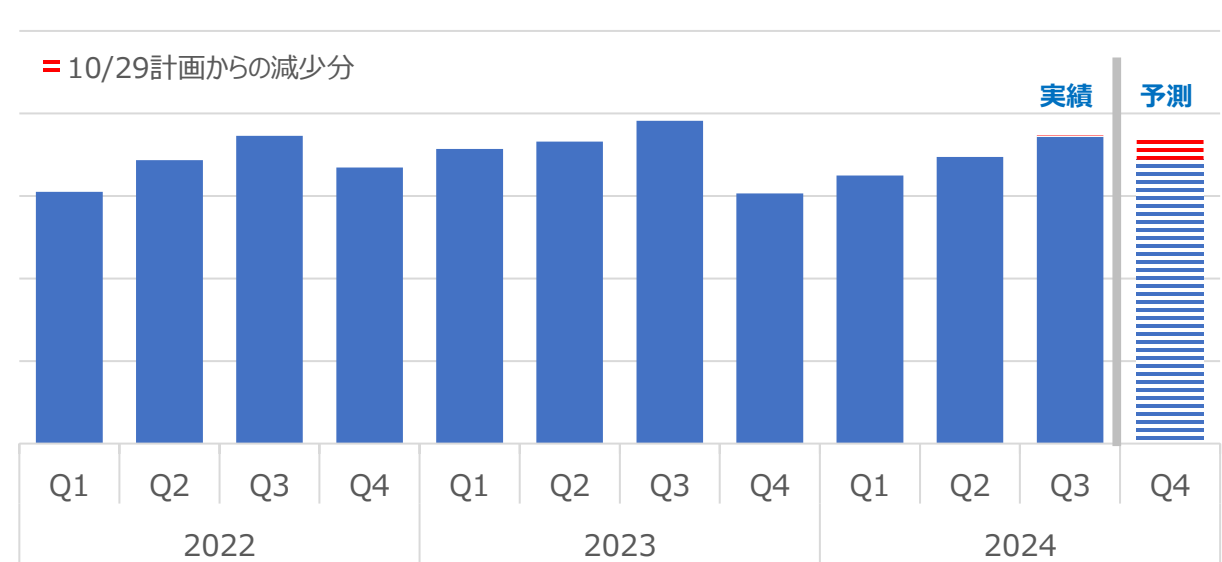
※ 北米セグメントのメキシコ工場及びアジアセグメントの中国2工場は12月決算となります。

ダイカスト日本

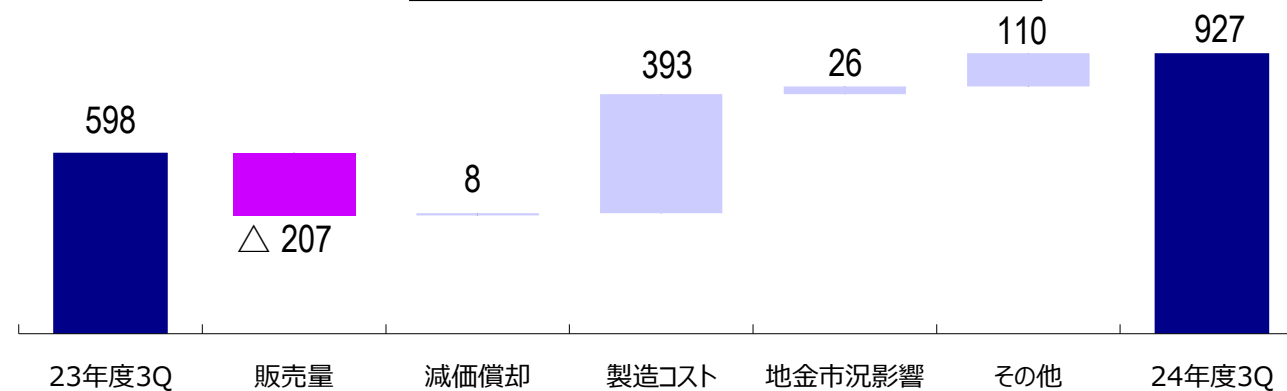
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



《累計》

売上：474億円 前年同期比△4億円 (△0.9%)

損益：9.2億円 前年同期比+3.2億円 (+55.0%)

〈第3四半期〉

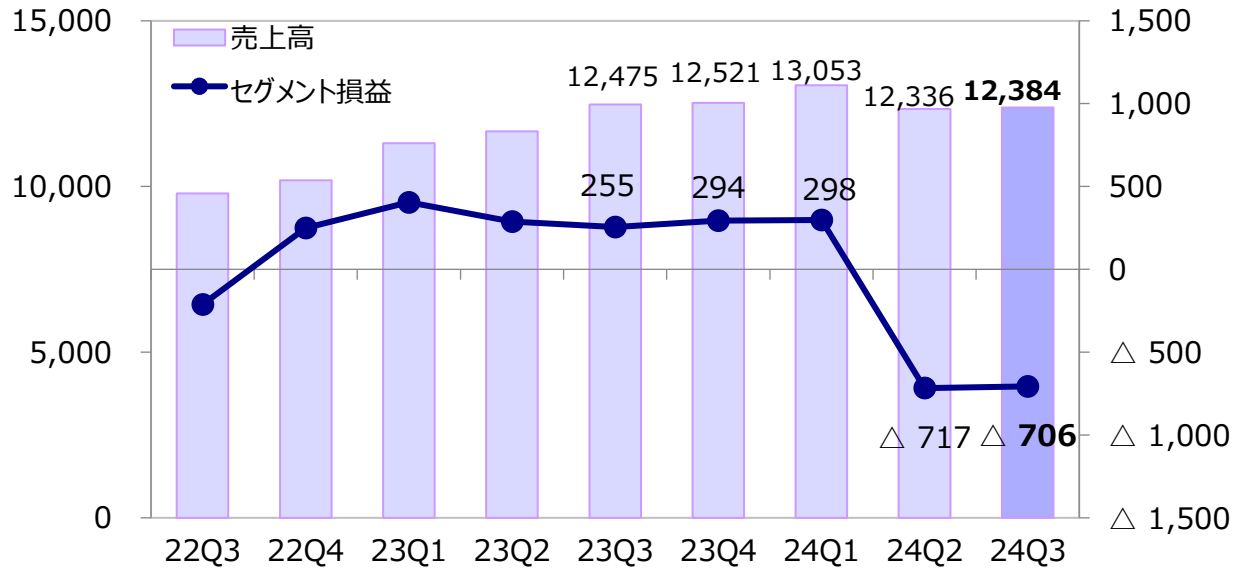
売上：173億円 前年同四半期比+6億円 (+4.1%)

損益：10.7億円 前年同四半期比+6.6億円 (+158.7%)

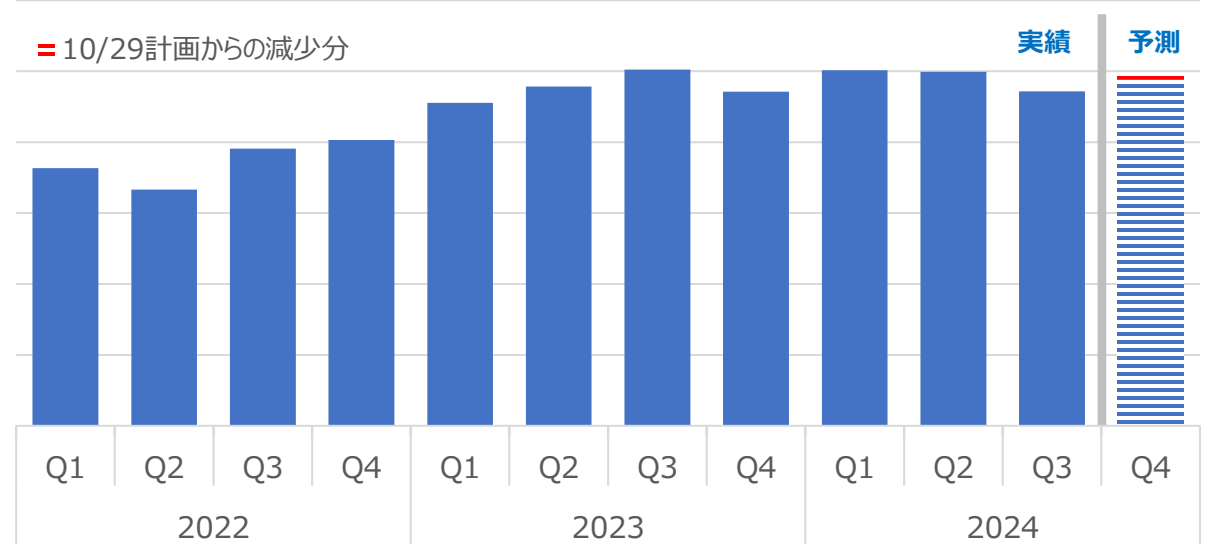
- 受注量は上期から回復傾向にあり、人員規模適正化等による製造コストの低減や価格是正の効果もあり、3Q単独では黒字幅を拡大

ダイカスト北米

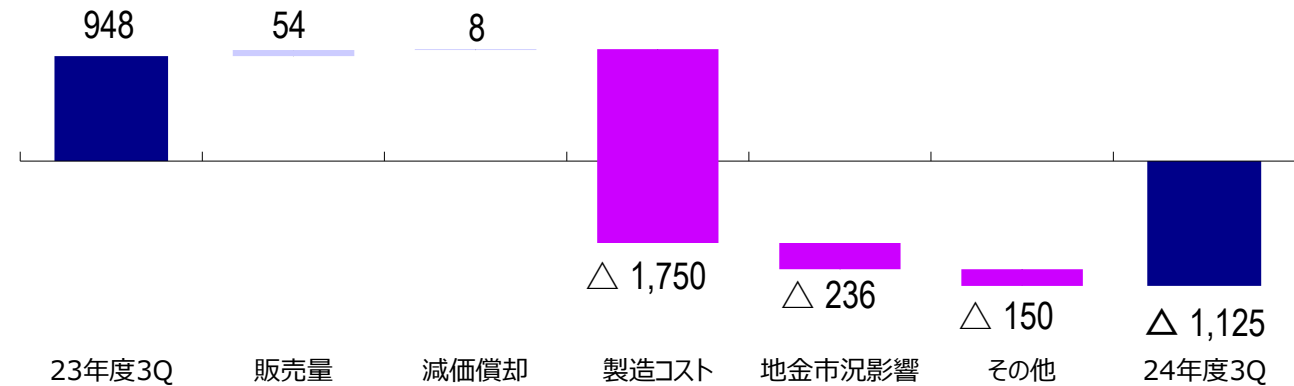
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



《累計》

売上：377億円 前年同期比+23億円 (+6.6%)

損益：△11.2億円 前年同期比△20.7億円 (赤字)

〈第3四半期〉

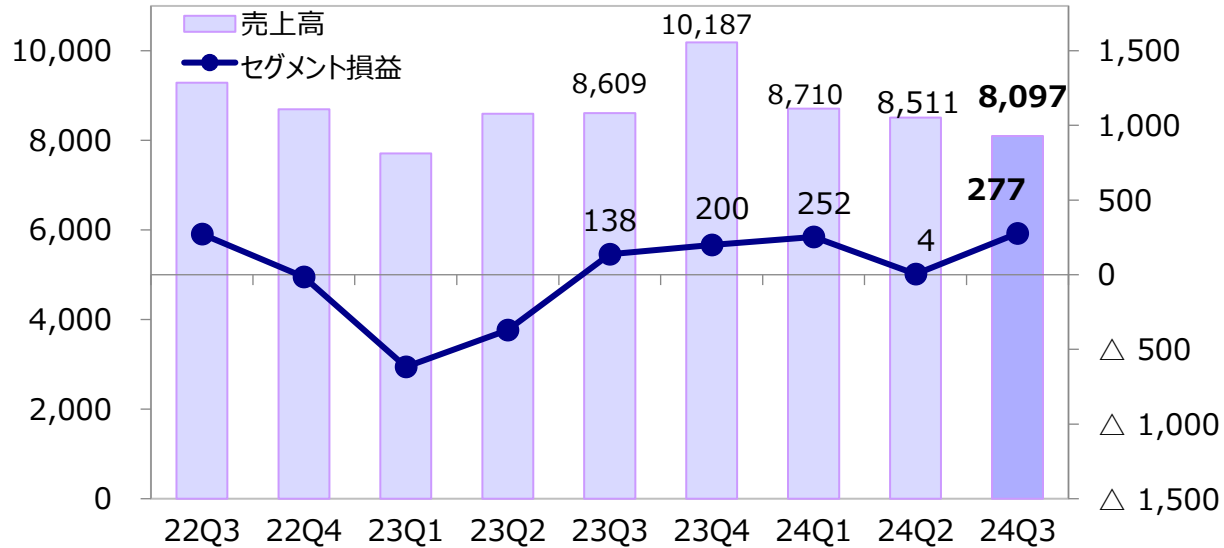
売上：123億円 前年同四半期比△0.9億円 (△0.7%)

損益：△7.0億円 前年同四半期比△9.6億円 (赤字)

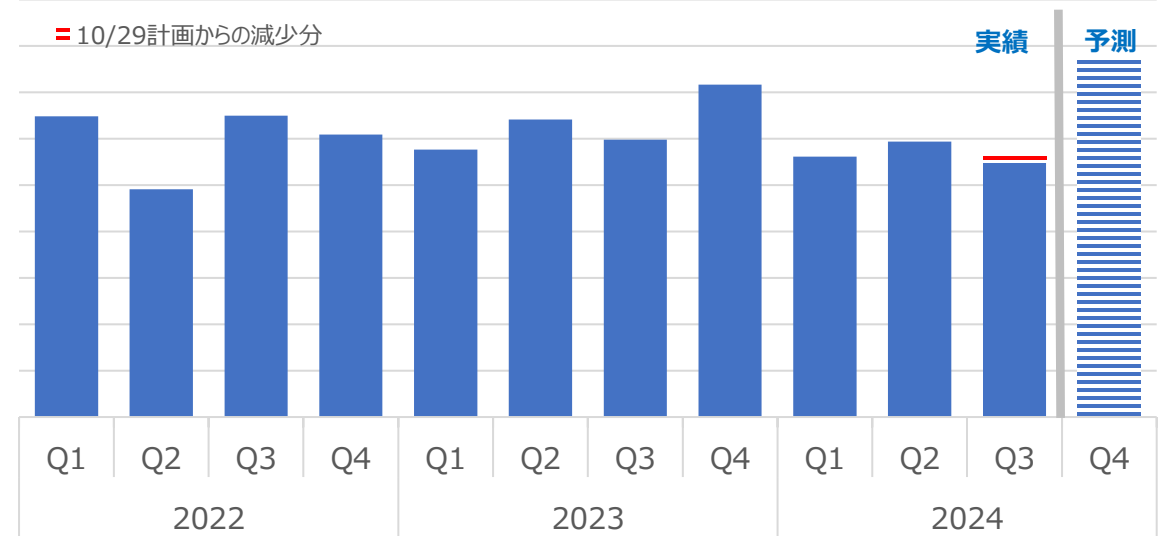
- メキシコ工場は引き続き堅調な利益を確保するものの、米国工場の生産性悪化是正の遅れによる製造コスト増影響が続き、損益改善は進まず。4Qでの損失額縮小に向け改善活動推進中

ダイカストアジア

売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



《累計》

売上：253億円 前年同期比+ 4億円 (+1.6%)

損益：5.3億円 前年同期比+13.8億円 (黒字化)

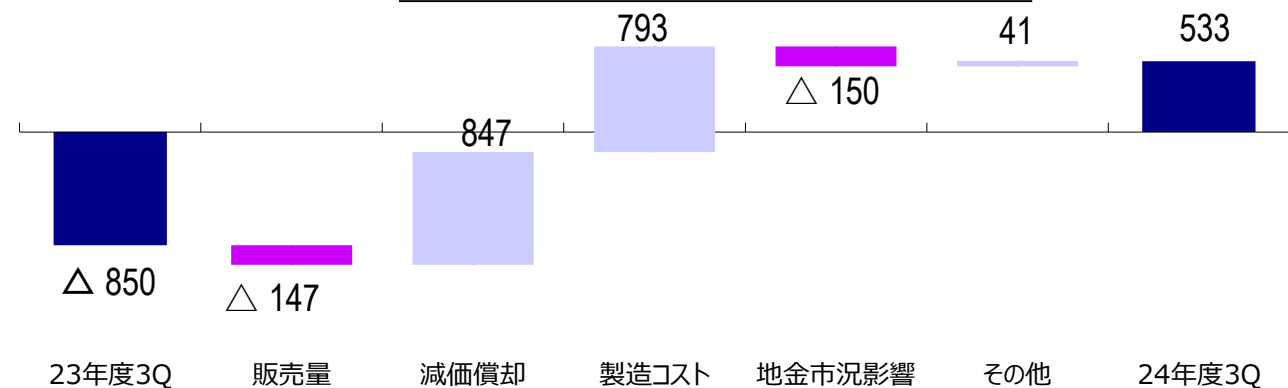
〈第3四半期〉

売上：80億円 前年同四半期比△5億円 (△5.9%)

損益：2.7億円 前年同四半期比+1.3億円 (+100.7%)

- 中国での主要顧客の販売不振は続くものの、生産体制の合理化による固定費削減や、前年度の減損計上による減価償却費圧縮等で利益を拡大。インド工場においても、生産性改善効果により3Q単独では黒字転換を実現

セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

| | | 2023年度 | 2024年度 | | | 対前年同期比 | 2024年度通期 10/29 修正計画 | |
|--------------|-------------|--------|--------|-------|-------|--------------|---------------------------|-------|
| | | 3Q累計 | | | | | | 3Q累計 |
| | | | 1Q | 2Q | 3Q | | | |
| アルミニウム 事業 | 売上高 | 5,417 | 1,699 | 1,767 | 1,860 | 5,326 | △91 | 7,270 |
| | セグメント 損益 | 130 | 15 | 55 | 92 | 162 | 32 | 160 |
| 完成品 事業 | 売上高 | 5,125 | 887 | 1,058 | 1,741 | 3,686 | △1,439 | 4,500 |
| | セグメント 損益 | 741 | 19 | 160 | 389 | 568 | △173 | 450 |

<アルミニウム事業>

- 売上：販売重量は減少(△12.2%)したものの、販売単価の上昇や3Q単独での販売重量の回復もあり前年同期比微減
- 損益：3Q単独での売上高の増加等により増益、計画を超える水準で利益を確保

<完成品事業>

- 売上：前年同期比では半導体関連企業の期中の大型物件の引き渡しが減少したことにより減収となるも、計画通りに推移
- 損益：売上高の減少影響により前年同期比減益となるも、計画を超える水準で利益を確保

Topic : アーレスティンディア 第二工場 竣工

電動車向け部品の新規受注および受注拡大対応で新築の第二工場 計画通り竣工
新規生産ライン稼働に向け、ダイカストマシンの設置を完了

- 建屋面積 ▶ 23,828m²
- 内 増築面積 ▶ 第二工場 新築 8,256m²
- 竣工 ▶ 2024年12月
- 増設 ▶ 大型ダイカストマシン 2台
- 製造製品例 ▶ BEV用 E-Axle※部品 等
(予定) ※電動駆動装置



【第二工場外観・内観写真】

インド工場全体では、25年度で約2倍の販売量(23年度比)を見込む



Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com

URL: <https://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。